

# 水俣病補償 の意向質す

渡辺訴訟派代表らが  
チツソ本社幹部に

水俣病補償の要求額貫徹のため、水俣病患者・家族（訴訟派）

水俣病対策市民会議、水俣病を告発する会それに支援団体員など約四十人は、東京・丸の内の子ツソ本社前にすわり込んだが、渡辺栄蔵患者家庭互助会訴訟派代表、日吉フミコ市民会議会長ら七人は同日午後同社会議室で久我同社総務部長、樟山同総務課長に会い①補償処理委のあつせん案をどう考えているのか②水俣病の公害病認定直後江頭社長は患者家庭を謝罪に歩き、補償には誠意をつくすと答えた。要求通り補償するのがその誠意ではないかとチツソの補償問題についての態度を追及、さらにこれについて江頭社長の返答を求めた。これに対し久我総務部長らは「処理委のあつせん案はまだ出ていないためなんともいえない。社長には伝えるが、返答するとは約束できない」と答えた。

（東京支社）